

R 4 年度 隈府小学校 グランドデザイン (保護者・地域版)



Iを伸ばす
(自己成長)

課題を見つけ粘り強く解決する力
Creativity

自分らしさ実感し伸びようとする力
Personality

① まずは、現状把握
教育課程・教育活動の反省や保護者・学校関係者アンケート、学力調査、体力テスト、教職員の思い等をもとに分析を行いました。そして、学校地域目標の見直し、児童に育てたい資質能力を4つ設定しました。



やさしく部会 (校訓：誠実)
言語環境を整え、人権教育の日常的指導に心がけ、「実践行動」につながる人権学習に取り組みます。また、人としての生き方あり方を教師も共に考える道徳の時間を大切にします。さらに、論語を生かした徳育を図ります。
ユニバーサルデザインの視点に基づく誰もが分かりやすい授業づくりに取り組み、特別支援教育についての理解を積極的に図り交流活動等を充実させます。
自立した生活ができるよう、家庭学習と基本的な生活習慣の定着に取り組みます。



しんげんに部会 (校訓：尚学)
子どもたち誰一人取り残さない学びの保障に「国語科」を中心にした教科横断的な視点で授業づくりを進めていきます。
学力向上プランに基づく基礎学力向上に努めます。また、ひとり1台のタブレットやICT機器の効果的活用を図ります。
生活科、総合的な学習の時間を郷育の視点で見直し、学びの発信の場や方法を工夫改善します。
児童会活動やSDGsの理念を取り入れ委員会活動を充実していきます。

元気に部会 (校訓：健康・勤労)
体育の時間の5分間体力アップやめあて学習、体育委員会による外遊びの奨励によりコロナ禍での体力低下を改善します。また、リラックス法を学び、心の安定を図り、いじめや不登校の未然防止に取り組みます。
防災教育の充実に努め地域の方と連携した防災学習を5年生で実施します。
毎月の生活目標への意識づけを通して、規則正しい生活リズムや規律のある学校生活を育成します。



② 年度末に、取組の成果と課題を検証育成を目指した資質・能力をひきだし、伸ばすことができたか検証し、教育目標や教育課程の見直しを図ります。

学校教育目標
自らを高め なかまと共に 未来を拓く 隈府っ子の育成
Iを伸ばしWeの世界を広げる子ども
児童会目標
思いやり 認め合う 笑顔あふれる 隈府小

違いを大切に、つながる力
Diversity

自分の思いや考えを表現する力
Sociality

Weの世界を広げる (人や社会とかかわる力の育成)

学校経営理念
児童には「自らのよさを自覚しなかまと共に学び社会に目を向ける学校」を、保護者・地域には「郷土を育む人づくりのために、信頼され協働したいと思われる学校」を、教職員には「人権尊重の精神を根底に教職員としての専門性を追求し、組織の一員として教育の成果を喜びとして実感できる学校」をめざす。

<保護者・地域との連携>
○地域学校協働活動の推進 ○学校ボランティア(隈府っ子応援団)の拡充 ○ノーメディアデーの取組 ○「よくわかる隈府小」の配布